

ボランティア

伏見(Fushimi)の福祉(Fukushi)ボランティア情報を発信！

伏見区ボランティアセンターよりお知らせ

ボランティア入門講座を開催します！

テーマ：「話を聴くととはどんなこと？」

日時：令和4年2月5日(土) 14:00～

場所：京エコロジーセンター

〒612-0031 京都市伏見区深草池ノ内町 13

概要：①ボランティア活動について

②傾聴ボランティア活動について

(講師：NPO 法人チャイルドライン京都)

物品貸し出しのお知らせ

・ボランティアグループ・団体向けにプロジェクター、スクリーン等の貸し出しを行っています。

・短期間の車いすの利用が必要になった方など、区民の皆様に車いすの貸し出しを行っています。レンタル料は無料で期間は2週間、1回に限り延長が可能です。

詳しくは伏見区社協(603-1287)まで☎

伏見区ボランティアグループ連絡会 秋の研修交流会

京都市動物園巡り



学び研究センターの職員さんから動物を観ながら説明を受けました。

十一月五日爽やかな秋晴れの下、今年度の研修交流会を京都市動物園で実施する事が出来ました。コロナウイルスによる感染拡大はまだまだ予断を許さない状況ではありますが感染対策を充分にした上で楽しい一日が過ごせました。参加者は三十八名でした。動物達と会う前にレクチャールームにて「生き物

参加者の声から

- ◆レクチャールームでの職員さんのお話が楽しくて後で園内を回った時に説明してもらった動物達を見つめるのがとても興味深くて楽しい時間を過ごす事が出来ました。
- ◆広々としていてゆつくりと見学できました。ライオンのいない動物園は少なさみしかったです。
- ◆久しぶりの動物園で猿の動作を楽しんで眺めました。
- ◆子供が小さい時に来園して以来何十年振りて来ました。



◆象が京都に来た時見学にきましたが大きくなっていたので嬉しかったです。

◆気候も良く久しぶりに童心に帰る事が出来ました。

◆久しぶりの外出、ボランティア仲間とのふれあい、ありがとございました。

◆コロナ禍でストレスがたまっていた中、動物達に癒されてとても楽しい時間を

過ごす事が出来ありがとございました。

◆初めての参加でボランティア連絡会を知りボランティア仲間とふれあい、楽しかった。動物達とのふれあいも昔を思い出し、ほっとした時間でした。

♡(伏見区社協・石田局長も参加)

…爽やかな秋空の下、連絡会加盟の各グループの交流が出来て良かったです。次年度以降も皆様から企画のアイデアを募り、実りある研修交流会が開催出来ればと思います。

絶滅危惧種や自然環境の維持が難しい事、毎朝の健康チェック、動物園は命に触れる憩いの場等の話を聴きながら、日々真摯に動物達と向き合う職員さん達の姿を垣間見たような気がしました。中でもキリンは授乳を母親のタイミングで行うという事を初めて知り興味深かったです。